



内航船の通信環境整備によるデジタル化（DX）の観点から 内航海運業の持続可能な経営に資するための講演を行います！

～内航海運活性化セミナー～

スマートフォンの普及、生成AIの登場に象徴されるように社会がデジタル技術による転換（DX）を迎えるなか、情報通信環境（インターネット）は人々の日常生活において密接不可分となっております。その一方で海上における通信環境は携帯電話回線4G/LTEが主であるため、依然として船陸間での通信は沿岸部の一部海域に限られており、通信環境を前提とした社会変革（DX）から内航海運が遅れを取る現状は、内航海運業の持続可能な経営という課題に大きな影を落とすものでございます。

以上の状況を踏まえ内航海運業の持続可能な経営に資するべく、今年度は海上通信環境の整備について先進的な取組を促進されている方々に取組状況の現状をご講演いただくセミナーを開催いたします。

記

- 日時 令和6年2月28日（水） 14:00～17:00（予定）
- 場所 ホテルプリムローズ大阪2F「鳳凰東」
大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車1B出口より徒歩1分
- 定員 100名（先着申し込み順）
- 内容 別紙のとおり
- 主催 神戸運輸監理部、近畿運輸局
- 申込方法 別紙申込書に記入のうえ、メール又はFAXにて申してください。

配布先：神戸海運記者クラブ



神戸運輸監理部公式X



（兵庫海博倶楽部HP QRコード）

問い合わせ先

神戸運輸監理部 海事振興部

貨物・港運課 井澤・青木

電話 078-321-3147

内航海運活性化セミナー次第

開会挨拶

近畿運輸局次長 川口 泉

○講演1 14:10~14:40 「海上における通信環境の改善に向けた取り組み」

講師：国土交通省海事局船員政策課 課長補佐 木坂 祐一郎

近年、衛星通信による海上ブロードバンドサービスの導入が進んでおり、より高速かつ低廉な低軌道衛星を用いた通信サービスの提供も開始されているところ、海運事業者や船員、乗客等からの関心が高まっています。本セミナーでは、海上における通信環境の改善に向けた取り組み状況について講演を行います。

○講演2 14:50~15:20 「船陸間通信によるDX化の実施と成果」

講師：丸三海運株式会社 代表取締役会長 荒川 和音 氏

大阪～沖縄間の定期航路で運航しているコンテナ船「島風」にV S A T衛星回線と陸上L T E回線を併用することを可能とする衛星回線分配工事を実施され、いつでも、どの海域でもインターネットサービスによる情報を得るための実証実験が行われました。

本セミナーでは、DX化へのきっかけ、導入された設備、「島風」による実証実験の検証についてのご講演をいただきます。

○講演3 15:30~16:00

「内航船のカーボンニュートラルと労働環境改善に関する技術動向」

講師：独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（J R T T）

共有船舶建造支援部 技術企画課 課長 松井 裕 氏

内航船のカーボンニュートラルと労働環境改善の実現に向けた施策・技術開発動向と鉄道・運輸機構の取り組みについての講演をいただきます。

労働環境改善の取り組みでは、船陸間通信、船内ローカルネットワーク設備等船員の労働負担軽減に資する設備や居住等環境改善措置についてもご紹介いただきます。

閉会挨拶

神戸運輸監理部長 臼井 謙彰

「内航海運活性化セミナー」

参加申込書

1. 下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、神戸運輸監理部海事振興部貨物・港運課あてメール又はFAXで、お申し込みください。
 2. 申し込み締め切り日は令和6年2月21日（水）です。
 3. 当日は、参加申し込み確認のため、受付にて参加申込書又は名刺をご提出ください。
- ※お申込み受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申し込み先 メール kbm-kamotsukoun-shinsei@gxb.mlit.go.jp

FAX 078-321-7026

【神戸運輸監理部海事振興部貨物・港運課】 担当：青木・野田

業界（○を記載 して下さい）	内航海運業	旅客船業	その他	報道・取材
	会社名			
住所				
連絡先	TEL :			
	MAIL :			
参加者ご氏名				

（個人情報の取扱いについて）

参加申込書にご記入頂きました個人情報は厳正に管理し、本セミナー参加者名簿の作成のみに使用させていただきます。

注意事項

- ・事前に参加申込みされた方で、当日欠席される場合、受付局への連絡は不要です。